

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第1区分

【発行日】令和3年5月13日(2021.5.13)

【公開番号】特開2021-42122(P2021-42122A)

【公開日】令和3年3月18日(2021.3.18)

【年通号数】公開・登録公報2021-014

【出願番号】特願2020-191953(P2020-191953)

【国際特許分類】

C 01 B 33/18 (2006.01)

C 01 B 33/145 (2006.01)

C 08 L 101/00 (2006.01)

C 08 K 3/36 (2006.01)

C 08 K 9/04 (2006.01)

【F I】

C 01 B 33/18 C

C 01 B 33/145

C 08 L 101/00

C 08 K 3/36

C 08 K 9/04

【手続補正書】

【提出日】令和3年4月2日(2021.4.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

BET法により比表面積から算出した $d_{BET}$ が1nm以上100nm以下であり、且つ、動的光散乱法により測定される $d_{DLS}$ と、前記 $d_{BET}$ との比( $d_{DLS} / d_{BET}$ )が、1.2以下であり、拡大倍率20万倍の透過型電子顕微鏡で測定した粒子径の変動係数が12%以下であるシリカ粒子。

【請求項2】

BET法により比表面積から算出した $d_{BET}$ が1nm以上100nm以下であり、且つ、動的光散乱法により測定される $d_{DLS}$ と、前記 $d_{BET}$ との比( $d_{DLS} / d_{BET}$ )が、1.2以下であるシリカ粒子であって、

シリカ粒子中のアルカリ金属の含有量が5ppm未満であるシリカ粒子。

【請求項3】

拡大倍率20万倍の透過型電子顕微鏡で測定した粒子径の変動係数が20%以下である請求項2に記載のシリカ粒子。

【請求項4】

表面処理剤により表面処理されている請求項1～3のいずれかに記載のシリカ粒子。

【請求項5】

前記表面処理剤が、(メタ)アクリロイル基を有する表面処理剤である請求項4に記載のシリカ粒子。

【請求項6】

請求項1～5のいずれかに記載のシリカ粒子と溶媒とを含むシリカ粒子分散体。

【請求項7】

分散剤を含む請求項 6 に記載のシリカ粒子分散体。

【請求項 8】

前記分散剤の分子構造にアミン骨格を含む請求項 7 に記載のシリカ粒子分散体。

【請求項 9】

請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載のシリカ粒子と、重合性単量体及び / 又は高分子材料とを含むシリカ粒子含有樹脂組成物。